

## EMSマネジメントレビュー

5月11日、社長と各サイト責任者との、テレビ会議を用いて環境ISO(EMS)のマネジメントレビューが行われました。

業務は事業環境の変化に応じて変わっていきます。そのため手順書を最新化し、実際の業務と一致した状態にしておくことが、マネジメントシステムの有効性を向上させる基本となります。それには内部監査とマネジメントレビューが有効な手段となります。

昨年度の実績、それぞれの目標とその結果の報告を受けて、社長からは、コロナ禍で状況が変化する中でEMSが有効に維持されている、との評価をいただきました。今年度も、改善実行計画書による目標設定とその着実な実施が求められています。

今後の方向性に関しては、引き続きSDGsの目標設定を、また変更の必要性に関しては、地球温暖化対策としての脱炭素という時代の要求に軸足を移す必要性の検討を指示されました。

## 断裁機新台入れ替え



老朽化による不調が続いたため、本社1Fの断裁機を新台に入れ替えました。社長と部員により、無事故が続くよう安全祈願を行いました。

安全作業の徹底を促すため、新たな運用規定を設定してあります。ルールを守って安全に使用しましょう。

## 自然環境～LED-UV～

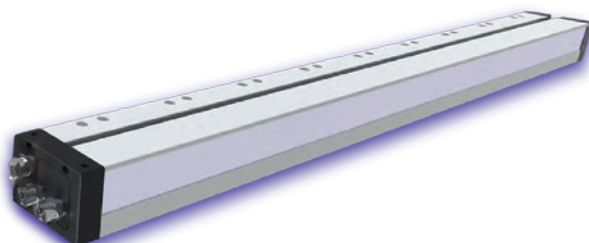
### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



目標 7  
エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに

LED-UV印刷システムは、LED光源による紫外線でインキを硬化させるシステムです。LED光源を使用することで、長寿命や小型化、またオゾンレスのためダクトが不要で発熱も少ないなど、様々な長所があります。環境負荷低減の最大の利点としては消費電力の大幅な削減が挙げられます。さらにLEDは水銀レスのため、世界中で進行している水銀規制強化の流れにも合致しています。



## JS環境委員会短信

6月5日は『環境の日』です。国連では『世界環境デー』と定めており、2021年は「生態系の回復」をテーマとして掲げています。

この機会に環境について考えてみましょう。

本社 環境委員会メンバー

委員長：下鳥治

委員：小井土昌弘 河野純一 庄司亜佐子

曲師里奈 森智史

